

# 【富士見ウォークラリー】

「自主活動」のみ

## 趣旨

交流の家のある前橋市富士見地区（旧富士見村）出身の日本や世界のために努力した人々の足跡について調べを通して、参加者自身の居住している地域のそうした人々に対する興味・関心を高め、郷土への誇りを持つ態度を養います。

## 内容

コマ図を頼りに、富士見地区に点在するチェックポイントを探します。地図の読み取り・チェックポイントの問題解決など、グループで力を合わせて進みます。

## 活動に必要なもの

- 団体（個人）で用意するもの
  - ①水筒（水分）    ②帽子    ③タオル    ④カップ（動きやすいもの）    ⑤運動靴
  - ⑥荷物を入れるバック（背負えるもの）    ⑦お弁当
- 交流の家で貸出可能なもの
  - ①クリップボード    ②基準の時計    ③指令書

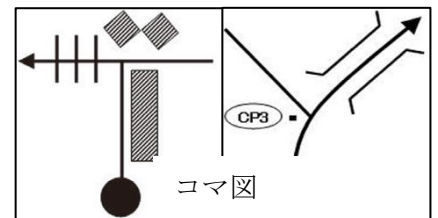
## 活動前の準備

- 入所の受付時に、実施場所や活動時間等の確認を行う。
- 安全のため、以下のポイントに引率者を配置する。

配置地点	半日コース	1日コース	引率者名
スタート	富士見農産物直売所（富士見商工会）	道の駅ふじみ	
1	富士見ふるさと偉人展示室	富士見ふるさと偉人展示室（昼食）	
2	富士見図書館・富士見支所	富士見図書館・富士見支所	
3	富士見公民館	富士見公民館	
4	珊瑚寺	珊瑚寺	
ゴール	道の駅ふじみ（昼食）	道の駅ふじみ	

## 活動の流れ

- ①出発前に交流の家職員からの説明を聞く。
- ↓
- ②集合場所にバスで移動する。
- ↓
- ③引率者から説明を聞く
- ↓
- ④作戦タイム（地図の確認など）
- ↓
- ⑤スタート（引率者の合図で班毎に時間をずらして）
- ↓
- ⑥全ての班がゴールしたらふり返り及び採点
- ↓
- ⑦事務室に完了報告（数を確認して借りた物品の返却）



## 留意点

- 引率者は、集合場所とチェックポイントに待機してください。(6名必要)
- 国道353号線を横断するので、参加者が横断する時に、引率者が必ず安全確認をしてください。
- 道に迷った場合、次のチェックポイントに進むために、周りの人に道を聞くように指示してください。
- バス以外の緊急車両を用意してあることが望ましいです。
- 交流の家で昼食を摂ることは難しいので、半日コースは、「道の駅ふじみ」、1日コースは、「富士見ふるさと展示室」の隣にある「富士見商工会」で食べるようにしてください。
- 前橋市内の気温が30度以上の場合、熱中症の危険性が高まるので、プログラムを中止にします。(当日の8時30分の気温で判断します。)
- 問題が発生した場合は、交流の家まで連絡してください。(TEL027-289-7224)
- 安全管理のため、参加者の名簿(グループ別)を提出して下さい。